

大学評価研究

第 11 号

【論文篇】

論説

- グローバリゼーション下の大学教育改革 5 つのキーワード
 一質保証・体系化・標準化 vs. 多様化・共通化・国際通用性— 鈴木典比古

論文（特集 大学教育の内部質保証システム）

自己点検・評価結果の改善・改革に向けた活用

- 明治大学の事例 現状と課題— 納谷 廣美
 教養教育における内部質保証 小林 直人
 大学院における達成度評価システム：筑波大学における事例 宮本 定明
 内部・教学監査と教育の内部質保証の関係 工藤 一彦
 大学教育の質保証の在り方について
 —大学の公共性と参照基準の考え方— 北原 和夫
 日本学術会議から見た内部質保証システムとその課題
 「言語・文学」分野の参照基準の策定——作成方針と問題点 塩川 徹也
 日本心理学会からみた内部質保証システムとその課題 今田 寛

投稿論文

学士力空間の構築と国際単位互換制度—高等教育国際化の基礎—

- 鈴木典比古・村中 均

研究ノート

- 初年次教育が教育目標の達成に与える影響 大竹奈津子・平尾 智隆
 看護職養成の大学化と費用負担の変化に関する社会学的研究 日下田岳史
 国立大学におけるインスティテューショナル・リサーチの機能・
 人・組織等に関する意識と現状—I R 担当理事に対する
 アンケート調査結果を基に— 高田 英一・高森 智嗣
 森 雅生・桑野 典子